

『草津市まち・ひと・しごと創生 総合戦略』について

草津市 総合政策部 企画調整課

まち・ひと・しごと創生とは

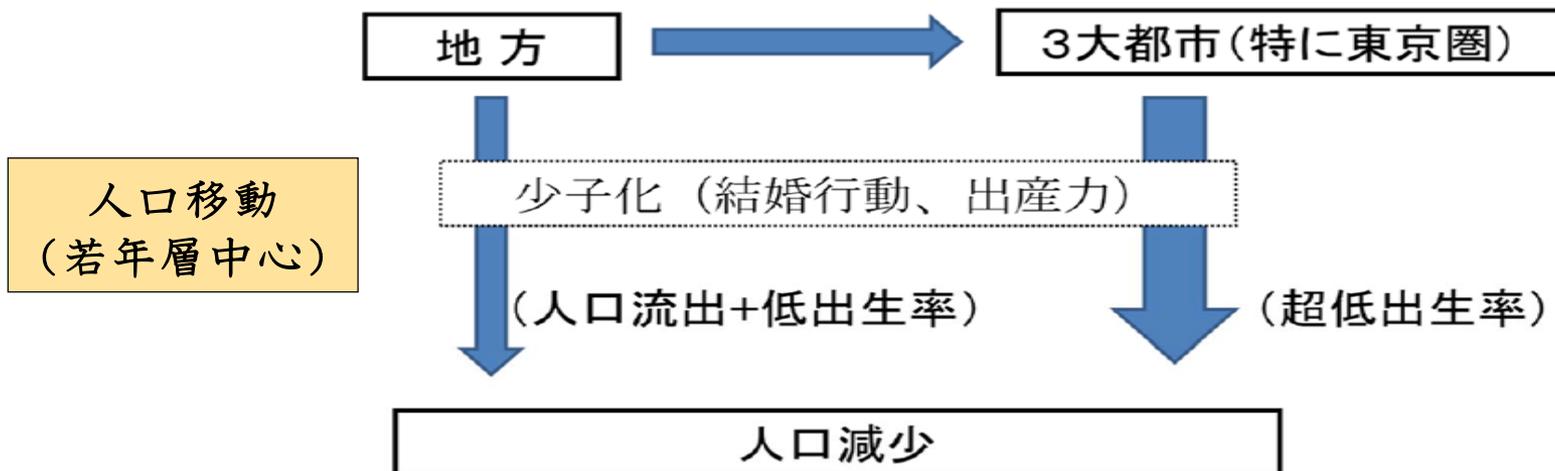
(1)まち・ひと・しごと創生で目指すもの

- ①2008年に始まった人口減少は、今後加速度的に進む。
- ②人口減少による消費・経済力の低下は、日本の経済社会に対して大きな重荷となる。
- ③国民の希望を実現し、人口減少に歯止めをかけ、2060年に1億人程度の人口を確保する。
- ④まち・ひと・しごと創生は、人口減少克服と地方創生をあわせて行うことにより、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目指す。

まち・ひと・しごと創生とは

(2)なぜ、まち・ひと・しごと創生か

- ①人口減少問題は地域によって状況や原因が異なる。
- ②大都市における超低出生率・地方における都市への人口流出と低出生率が日本全体の人口減少につながっている。
- ③東京一極集中を是正し、若い世代の結婚・子育て希望を実現することにより人口減少を克服
- ④地域特性に応じた処方せんが必要



国の総合戦略における基本的な考え方

3つの視点

若い世代の
就労・結婚・子育て
の希望の実現

『東京一極集中』
の歯止め

地域の特性に
即した地域課題
の解決

「しごと」と「ひと」の好循環を実現するための、4つの目標

- ① 地方における安定的な雇用を創出する
- ② 地方への新しいひとの流れをつくる
- ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、
地域と地域を連携する

魅力あふれる地方を創生

総合戦略の位置付けと計画期間

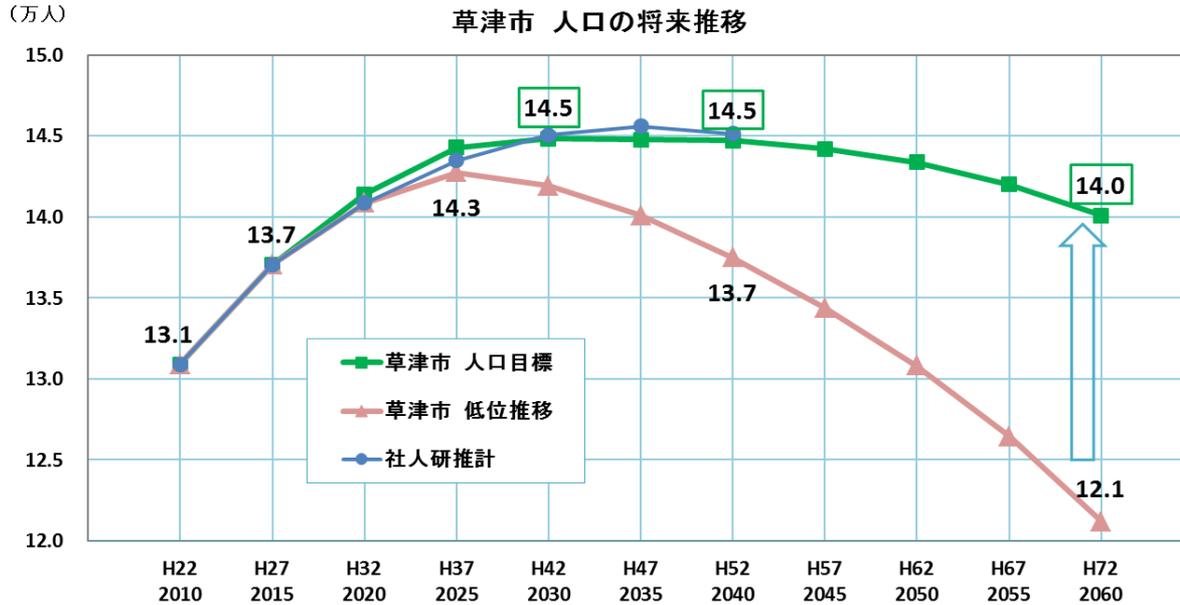
まち・ひと・しごと創生法第10条

「市町村は、まち・ひと・しごと創生総合戦略を定めるよう努めなければならない。」

→人口の現状および将来の見通しを推計したうえで、近い将来訪れる人口減少局面に対応するとともに、本市がさらに魅力的で、持続可能なまちであり続けるための取り組みを推進していくために、「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。

- ①総合戦略に掲げる施策の根幹である人口の現状分析と将来展望を行うため、「草津市人口ビジョン」を策定した。
- ②草津市人口ビジョンの対象期間は、平成72(2060)年までとする。
- ③総合戦略は、市政運営の最上位計画である総合計画のうち、人口減少対策および地方創生に特化した取組の考え方を示す。
- ④草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間は、平成27年度から平成31年度までとする。

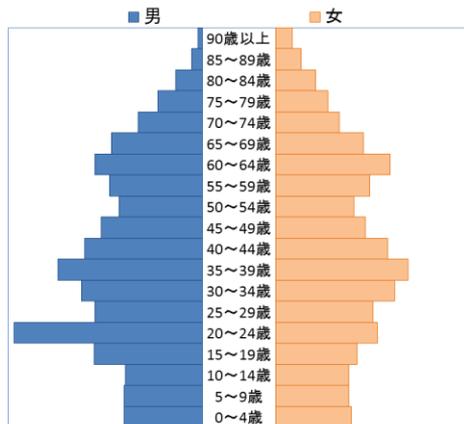
草津市人口ビジョンについて



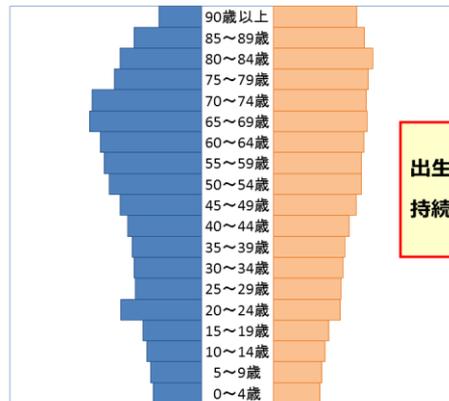
《 人口目標 》

- 総人口
2040年に14万5千人
2060年に14万人
- 出生数 年1,400～1,450人
- 出生数増加による持続力ある人口構造の維持

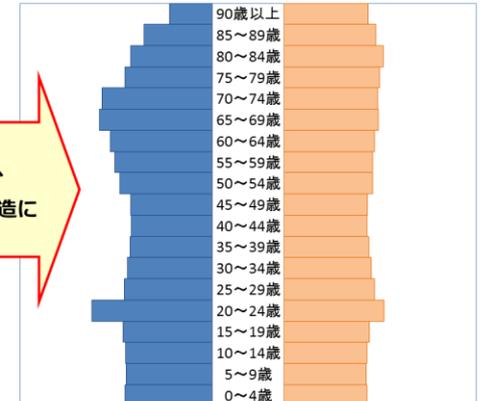
平成22(2010)年 (国勢調査、実績)



平成72(2060)年
現状の出生率で、転入超過が収束する低位推移



平成72(2060)年 (草津市 人口目標)



出生数増加により、
持続力ある人口構造に

「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

【3つの戦略目標】

誰もが住みよさを実感でき、
ふるさととして誇れる

力強い経済活動や多様な
主体の連携が交流と活気を
生み、まちが躍動する

地域課題の解決が図られ、
健康で安心して末永く暮ら
せる

【7つの戦略プロジェクト】

結婚、妊娠、出産、子育ての希望をかなえる

特色ある教育のさらなる充実

住みよいまちへの心の醸成

活気を生む産業の振興と雇用の創出

多様な交流の促進

地域の現状・特性に応じた課題解決

健やかに暮らせるまちづくり

アクションプラン（個別事業）

< 計画期間：平成27年度～平成31年度 >

「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の戦略体系 ～平成28年度 アクションプラン～

関連事業費を含む
総額 98 億円
【 95 事業 】

戦略目標 1

誰もが住みよさを実感でき、
ふるさととして誇れる

[30 億円]

戦略プロジェクト①: 結婚、妊娠、出産、子育ての希望をかなえる

【結婚・妊娠・出産期の安心の子育て相談・支援体制の充実】

- ＜戦略アクション＞ 298百万円
- 総合相談事業
 - 妊娠・出産包括支援事業
 - 結婚新生活支援事業
 - 出会い交流促進事業
- など 14事業

【子育て世帯の負担感軽減と就学前サポートの充実】

- ＜戦略アクション＞ 985百万円 (再掲除く)
- 多子世帯保育料・幼稚園等利用者負担額軽減事業
 - 乳幼児福祉医療助成事業
 - 小中学生入院医療助成事業
 - 病児・病後児保育運営事業
 - 児童公園再整備事業・公園長寿命化対策事業 (再掲)
 - 公立認定こども園施設整備事業
- など 20事業

【保育の待機児童解消対策の推進】

- ＜戦略アクション＞ 1,320百万円
- 待機児童解消加速化事業 (施設整備補助)
 - 地域型保育事業
 - 児童育成クラブ運営事業
- など 4事業

戦略プロジェクト②: 特色ある教育のさらなる充実

【特色ある教育内容の充実】

- ＜戦略アクション＞ 256百万円
- 教育情報化推進事業
 - 子ども読書活動推進事業
 - 学力向上重点事業
- など 5事業

【教育体制の充実】

- ＜戦略アクション＞ 87百万円
- 学校教育支援教員配置事業
 - 学校支援対策推進事業
 - 中学校給食導入検討事業
- など 5事業

戦略プロジェクト③: 住みよいまちへの心の醸成

【ふるさと草津の心の醸成】

- ＜戦略アクション＞ 70百万円 (再掲除く)
- 草津川跡地整備事業 (再掲)
 - 中心市街地活性化推進事業 (再掲)
 - くさつ女性活躍応援事業
 - シティセールス推進事業
 - ふるさと寄附運営事業
- など 6事業

戦略目標 2

力強い経済活動や多様な主体の
連携が交流と活気を生み、
まちが躍動する [27 億円]

戦略プロジェクト④: 活気を生む産業の振興と雇用の創出

【産業の振興と雇用の創出】

- ＜戦略アクション＞ 116百万円
- 工業振興事業
 - ・創業コーディネータ派遣事業
 - ・草津イノベーションコーディネータ配置事業
 - ・市内企業情報データベース「あうんです！」運営事業
 - ・セールスプロモーション支援事業
 - ・公的インキュベーション施設退去企業立地促進助成事業
 - 企業立地促進事業 (工場等設置助成)
 - 起業家育成施設入居企業賃料軽減補助事業
 - ・立命館大学BKCインキュベータ賃料補助事業
 - 産業支援コーディネータ (立命館大学) 配置事業
 - 大津・草津地域産業活性化協議会事業
- 4事業

【物産振興と特産品創出の支援】

- ＜戦略アクション＞ 7百万円
- 草津ブランド力強化事業
 - ・草津ブランド推進協議会補助事業
 - ・あおばな啓発事業
 - ・草津ホンモノブランド化戦略補助事業
 - ・6次産業化補助事業
 - 農業体験食育推進事業
- 2事業

戦略プロジェクト⑤: 多様な交流の促進

【観光振興による活性化の促進】

- ＜戦略アクション＞ 35百万円
- 宿場まつり開催費補助事業
 - 観光物産協会活動費補助事業
 - 観光宣伝事業
- など 4事業

【まちなかの交流による活性化の促進】

- ＜戦略アクション＞ 2,521百万円
- 草津川跡地整備事業
 - 中心市街地活性化推進事業
 - 商店街活性化推進事業
 - アーバンデザインセンター運営事業
 - 大江霊仙寺線 (南笠工区) その1、2整備事業
- など 7事業

戦略目標 3

地域課題の解決が図られ、
健康で安心して未永く暮らせる
[41 億円]

戦略プロジェクト⑥: 地域の現状・特性に応じた課題解決

【協働のまちづくりと防災・防災体制のきめ細かな対応】

- ＜戦略アクション＞ 261百万円
- まちづくり協議会推進事業
 - 自主防災組織育成事業
 - 防災対策事業
- など 4事業

【都市機能充実のためのきめ細かな対応】

- ＜戦略アクション＞ 3,446百万円
- 地域再生計画策定事業
 - 南草津プリムタウン土地区画整理事業
 - 北中西・栄町地区 市街地再開発事業
 - 公共交通対策事業
 - 野村公園整備事業
 - 野路公園整備事業
 - 児童公園再整備事業・公園長寿命化対策事業
 - 駅周辺バリアフリー化事業
- など 10事業

戦略プロジェクト⑦: 健やかに暮らせるまちづくり

【健康寿命延伸といきがいのある暮らしづくり】

- ＜戦略アクション＞ 47百万円
- (仮称) 草津市健康都市基本計画策定事業
 - 健康啓発推進事業
 - ・くさつヘルスアッププロジェクト
 - 市民の健康づくり推進事務
 - シルバー人材センター運営・活動事業
 - 老人クラブ活動補助事業
- など 6事業

【暮らしの安心サポート体制の充実】

- ＜戦略アクション＞ 344百万円
- 老人福祉施設整備費補助事業
 - 認知症総合支援事業
 - 高齢者総合相談・支援事業
 - 障害者福祉センター管理運営事業 (相談支援等)
- 4事業

PDCAサイクルについて

●総合戦略の取組を推進するため、以下のPDCAサイクルに基づき改善を加えつつ、事業を推進します。

P l a n

数値目標・客観的な指標を設定した総合戦略を策定すること

D o

総合戦略に基づく事業を実施すること

C h e c k

数値目標・客観的な指標の達成度を通じて、総合戦略の成果を客観的に検証すること

A c t i o n

検証結果を踏まえて取組を見直すとともに、必要に応じて総合戦略の改定を行うこと

草津市まち・ひと・しごと
創生推進懇話会

・総合戦略の実施状況の検証は、外部有識者等による懇話会を開催。

・戦略目標の「数値目標」、戦略プロジェクトの「重要業績評価指標(KPI)」により達成度を検証していただく。

草津市の主な取組みと今後の予定について

平成27年4月

○草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会設置

平成27年10月

○審議会からの答申、総合戦略(パブリックコメント案)策定

平成28年3月

○「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定

平成28年7月

○草津市総合計画審議会にて、総合戦略の概要説明

平成28年10月(予定)

○草津市まち・ひと・しごと創生推進懇話会を開催

平成27年度実績報告および取組に関する意見交換を実施

平成29年3月(予定)

○総合戦略の見直し案に関する意見交換を実施